

令和6年度 栃木県立さくら清修高等学校 学校評価項目

学校教育目標

- 知性に満ち、創造性に富む人を育てる。
- 心身ともに健康で、情操豊かな人を育てる。
- 郷土を愛し、国際的な視野を持ち、ともに生きる人を育てる。

本年度の重点目標

- 探究心と向上心を育む指導の充実
- 感性を磨き、逞しく生きる力の醸成
- 地域とともに歩み、社会に貢献できる人材の育成

評価	
A	・・・達成度80%以上
B	・・・達成度80%未満～60%
C	・・・達成度60%未満～30%
D	・・・達成度30%未満

学校自己評価				
学校評価実施概要				
評価区分	評価項目	重点施策	具体的方策	方策の評価指標
(1)	学力向上と進路実現に向けた指導の充実	①魅力的な授業の研究・実践により、生徒の学習意欲を高める。	学習活動（授業・テスト・課外等）の効果測定と改善のルーティン化	学校評価アンケート 授業評価アンケート
			生徒の主体的学習意欲を育むための、ICTの積極的活用	学校評価アンケート 授業評価アンケート
		②キャリア教育と課題研究の字充実により、生徒の自己実現・目標達成を図る。	進路選択と探究活動の融合を目指す、探究活動の実現	学校評価アンケート 面談を通じた進路への取組状況
			探究活動の深化を目指す、指導体制の構築	学校評価アンケート 面談を通じた進路への取組状況
(2)	自己有用感と自己管理能力を高めるための体制の充実	①挑戦や活躍の場を与え、達成感を経験させることにより、生徒の自尊心を育む。	学校生活全般における、議論やプレゼンテーションを行う機会の設定	授業評価アンケート 学校行事等への生徒の参画状況
			特別活動等の実体験に基づいた、自己有用感の実現	学校評価アンケート 特別活動への生徒の参画状況
		②健康教育、安全教育、特別活動の充実により、生徒の心身の健康を増進する。	基本的生活習慣定着と自己管理能力の育成を一体化させた生徒指導体制の強化	学校評価アンケート 生徒の出欠状況
			交通安全、感染症防止対策などを通じた危機管理能力の育成	授業評価アンケート 交通事故、感染者数の減少
(3)	地域協働と社会参画意識を涵養するための連携の強化	①ボランティア活動の推奨と地域人材の活用により、生徒の郷土愛を育む。	地域社会との連携を通じた、公民・有権者としての意識向上	学校評価アンケート ボランティア、地域行事への参加数
			探究活動の手法を通じた、地域への課題提起や解決策の提案	学校評価アンケート 地域振興施策への参画
		②挨拶運動や街頭指導の徹底により、生徒の社会の一員としての自覚を促す。	生徒相互間の声掛けを通じた、服装の着こなし等学校のアイデンティ強化	学校評価アンケート 日常の服装着用状況
			公共空間に生きる公民としての、地域住民からの評価向上	学校評価アンケート 学校評議員会
(4)	教育力を最大限に発揮できる学校づくり	①業務の効率化と協働性の推進により、充実した環境づくりに努める。	校務分掌におけるDX化の推進	学校評価アンケート 業務スリム化に関する提言
			学習内容の精選と学習方法の合理化による、新たな教育活動の確立	学校評価アンケート 授業評価アンケート
		②危機管理の視点に立った教育計画の推進により、健康と安全の確保に努める。	デジタル時代の功罪をふまえた、校務分掌と教育活動の推進	学校評価アンケート 情報管理の意識涵養
			社会の変化に対応した、生徒指導や保護者等対応体制の整備	学校評価アンケート 校内諸規定の見直し